

TOPICS

5G活用紹介・相談ルームを開設

—産業分野での5G活用を後押し—

電子情報部 米沢裕司 (よねざわ ゆうじ)

yoneyuji@iriii.jp

専門：ソフトウェア、信号処理

一言：新技術・新製品の開発をぜひ一緒に。



第5世代移動通信システム(5G)には、「高速・大容量」、「低遅延」、「多数同時接続」という特長があり、スマートフォンを便利にするだけでなく、スマートファクトリーを実現するための通信手段としても注目されています。現在の5Gは進化の途中であり、これら3つの特長の完全実現にはもう少し時間がかかりそうですが、今後、工場などでの活用が進むことが期待されています。

そこで工業試験場では県内企業がいち早く5Gの産業分野での活用や導入につなげられるよう、5G活用紹介・相談ルームを開設しました。工業試験場には、(株)NTTドコモ(東京都)の最新の5G基地局(*)が設置されており、この基地局を用いてカメラ映像を高速に伝送するデモ展

示を行っています。

また、本号の技術展望のコーナーで紹介した電波反射材をはじめ5G用の資材・機材の展示や、最新情報の提供を行っているほか、本県と連携協定を締結している(株)NTTドコモの協力も得て、5Gに関するご相談も承っています。5Gの活用をご検討の方や、最新の5Gを試してみたい方など、5Gに関心をお持ちの方はぜひ5G活用紹介・相談ルームにお越しください。

(*)5Gの基地局のみを用いて通信する、SA(Stand Alone)とよばれる5Gの通信方式。従来の5Gは通信の制御のために4G基地局を併用するNSA(Non-Stand Alone)と呼ばれる方式であり、5Gの性能に制限が生じます。



図 工業試験場に設置の5G基地局(左)と5G活用紹介・相談ルーム(右)